

令和元年度東京支部
総会のご案内
7月7日(日) 12:00
(受付:11時~)
場所: サンミ高松7丁目店
東京都中央区銀座7-13-20
会費: 男性 8,000円
女性 7,000円
29歳まで 7,000円
20歳まで 無料
問い合わせ先電話 03-5568-3320
高松商事(株)内 紫雲会東京支部
事務局 漆原慎二

サンミ高松7丁目店 案内地図

〔最寄駅〕銀座駅(丸ノ内線・銀座線・日比谷線) 東銀座駅(日比谷線・都営浅草線)



紫雲会東京

令和元年(2019年)

第13号

発行者 紫雲会東京支部長 北條 勇
印刷所 (有)ひまわり印刷

〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9 高松商事(株)内 紫雲会東京支部事務局 ☎03(5568)3320

元気にしよったんな! 来てみまい 東京支部総会へ

東京支部長挨拶

紫雲会東京支部長 S 39年卒 北條 勇



平成30年度を振り返りまして、先ずは諸先輩方々が築いて来られた紫雲会東京支部の節目となります。85周年記念総会を多くの会員の皆様が出席のもと開催することが出来ました。

これも、日頃から紫雲会東京支部に対する役員・会員の皆様のご支援、ご協力によるものと感謝を申し上げます。

また、各委員会も積極的に活動をして、主体的な支部運営を果たして頂きました。

11月の東京香川県人会第100回記念総会には東京支部過去最高の約60名の参加者があり、高円宮妃殿下のご出席や讃岐郷土芸能の親子獅子舞、県出身の若手音楽家コンサート等で大いに盛り上げて頂きました。

それと特筆は、昨年11月には母校野球部の選手諸君が、秋の香川県大会、四国大会を制して、明治神宮大会に出場し、ベスト4入り。そして、今年3月の選抜野球甲子園大会に3年振りの出場を決め、昨年の悔しい思いを払拭してくれました。

開会式の第2試合に母校が登場し、春日部共栄高と対戦し、香川投手の好投もあり、完封勝利。当日は東京支部から170名を超える応援団が駆け付けてくれ、アルプス席で熱い声援をいただきました。

惜しくも2回戦敗退となり3年前の夢は叶いませんでした。

3月には、関東での母校部活の全国大会出場が相次ぎ、男女の柔道、バトミントン、女子ハンドボールと東京支部としては嬉しい悲鳴となりました。

私たちは、今年度も後輩たちの素晴らしい活躍を楽しみにしています。

東京支部では昨年より、会員相互の交流を更に深める活動として、親睦交流委員会行事とは別に、趣味別の集まりも活発になってきております。

今更、そうした活動に参加したこととが無い方も、一度参加して何かを感じて頂ければと思いますので、是非チャレンジしてください。

母校では3月4日に321名の後輩が紫雲会に入会しました。その翌日には卒業式があり、多くの夢を持つ新たな進路に向かって行きました。

近いうちに東京支部にも新しい会員が増えることを期待しております。

そして、紫雲会東京支部の目的である、会員相互の親睦と母校との緊密な連絡を図ると共に母校の発展に寄与するためにも、関東地区に出てくる後輩達への情報提供等で後押しや手助けが出来ればと考えております。

この会報13号を発行した頃には、紫雲会東京支部活動で大きな役割を果たしている、年次幹事会や女子会(紫雲オリブ会) 行事を終えて、総会委員会が中心となって、5月1日に改元となり、「令和」元年最初の紫雲会東京支部定期総会の準備を始めております。

紫雲会も来年は、母校創立120周年行事、大阪支部も70周年記念総会を開催する記念の年になります。

また、東京では2020東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。私たちも心に残る記念の年になると思います。

そして更に、今年4月には天皇陛下の退位、5月には新天皇陛下下の即位で改元となり「令和」がスタートしましたので、これも大きな記憶になる年になります。

我々役員一同、紫雲会東京支部が更なる発展を果たすべく、力を尽くして参ります。



珠算・電卓部

珠算・電卓の部
●団体総合優勝!!

※関連記事／5面



野球部

第91回選抜高校野球大会 **ベスト16進出**
第49回明治神宮野球大会 **ベスト4進出**

※関連記事／2面・4面・8面



ヨット部

福井国体で優勝した女子チーム
インターハイ準優勝!

※関連記事／5面



柔道部

第41回全国高等学校柔道選手権大会
高商柔道部 男子女子個人戦・団体戦に出場

※関連記事／5面・8面・10面

平成30年12月16日
第46回マーチングバンド全国大会 **銀賞獲得**

※関連記事／5面・8面・10面



会費納入のお願い
一般会員の会費を今年から変更させて頂きました。皆様、会費のお振込をお願い致します。

紫雲会東京支部 平成30年度 会計報告				
期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日 単位:円				
収入		支出		
前年度繰越		総会費用		1,230,977
総会会費	1,047,365	料理 @5,400X170名	918,000	
男@8,000X107名	856,000	飲料 @1,296X170名	220,320	
女@7,000X 46名	322,000			
お祝金	30,000	懇談軽食	12,960	
役員年会費	444,000	作品展示	36,613	
一般会年費	416,000	雑費	43,084	
30年度分	356,000			
前年度分	60,000	総会案内発送費	167,929	167,929
会報賛助金・広告費	402,000			
賛助金	157,000	事務消耗品・通信費		106,001
@5,000X23名	115,000	旅費交通費		168,972
@3,000X14名	42,000	慶弔		220,000
企業広告	240,000	振込負担金		37,354
@20,000X2社	40,000	会議費補助		427,788
@50,000X4社	200,000			
		役員会	124,800	
		常任理事会	44,080	
		年次幹事会	104,400	
31年度分	5,000	各委員会	154,508	
		委員会補助金		8,000
本部補助金	300,000	同期会助成金	8,000	
寄付金	70,000			
85周年記念基金より	400,000			
受取利息		1 会報発行費12号紙		336,960
		ホームページ更新委託費		68,148
四国新聞広告預り金	50,000	事務局費		50,000
		全国大会応援費用		14,200
(当年度収入合計 3,290,001)		(当年度支出合計 2,836,329)		
		次年度繰越		1,501,037
計	4,337,366			4,337,366

* 役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の約半額と交通費の全額個人負担

* 常任理事会は2回開催、補助は1回のみ

* 各委員会の出席者は、会議費の約半額と交通費全額個人負担

平成30年度支部活動は、昨年の定期総会で承認された活動計画に沿って、支部会員の皆様のご支援ご協力をいただき計画どおりに達成することが出来ました。

7月7日には85周年記念総会を開催し、166名の出席のもと有意義な総会となりました。

親睦・交流委員会では、第13回ゴルフ大会をCPGカントリークラブで、第12回目帰りバス旅行「房総半島を行く」をそれぞれ実施。

会報12号を発行し、広く会員の皆様に支部活動状況をお知らせしました。

平成30年度 付議事項

東京香川県人会は第100回記念総会を11月18日に開催され、紫雲会東京支部から約60名の出席がありました。

平成30年度の付議事項は決議を要するもの4件、報告事項7件でしたが、全て総会にて承認されました。

決議事項の内容は、

1. 平成29年度会計報告及び会計監査報告

2. 平成30年度事業に関わる予算

平成30年度 第13回 ゴルフ大会のご報告

親睦・交流委員長 S 39年卒 大森 正

薄曇りながら秋らしい涼しい空気の下で楽しい親睦ゴルフ大会でした。今回は若手2名の方の初参加がありました。45年卒の久保文典さんと57年卒の池下高広さんです。そのお二人の大活躍で大いに盛り上がりました。お二人ともにグロス90以内で上位に入りました。旧来からの参加者は強烈な刺激を受けて、

3. 新副支部長候補（1名）新常任理事候補（2名）、新理事候補（5名）、新監事（1名）選任の件、
- 副支部長（2名）、理事（3名）、幹事（1名）辞任の件
4. 一般会員年会費改訂（令和元年度より2,000円に改訂）
- 報告事項は、
1. 紫雲会本部総会、大阪支部総会にそれぞれ出席
2. 紫雲会懇談会開催（紫雲会本部、大阪支部、東京支部、学校）
3. 10月3日にゴルフ大会、10月16日にバス旅行をそれぞれ実施
4. 「紫雲会東京」会報12号を5月末に発行送付しました
5. 東京香川県人会総会に東京支部より約60名の出席
6. 年次幹事会を5月19日に開催
7. 支部作品展示会に貢献で2名表彰

30年度の親睦バス旅行 『房総半島を行く』

海鮮料理堪能と海中観光船乗船

親睦・交流副委員長 S 39年卒 桑島恵美子

10月16日（火）曇天ではありませんでしたが、無事平成最後の親睦バス旅行を実施することができました。早朝の出発にもかかわらず、遠方からご参加くださった方々には頭が下がります。行程として少し残念だったのは、当初の計画の「新日鉄住金工場見学」が、希望日の申込者が多数でもれてしまったこと。また、その代替えでの「鋸山」でも、曇天のために雄大な眺めが見られませんでした。近くに住んでいてもなかなか行くチャンスがないとの声を頂いていたので、晴れて欲しかったと残念に思っています。ハチミツ工場見学と、海中観光船でのサカナウォッチングについては、都心からの近距離でこのような自然があることに私は少しホッとしました。また、ハチミツを購入された方々は、お味はいかがでしたでしょうか。市販のものとは、

次回大会では先輩としての意地を見せたいところです。前回大会優勝の山田二郎さんは第3位、毎回上位の北條支部長が準優勝でした。懇親パーティーではブレイの反省談話、母校サッカー部や野球部の活躍に会話がはずみました。

第13回「支部ゴルフ大会」の結果について

開催日 平成30年10月3日（水）

場所 CPGカントリークラブ（千葉県市原市）

参加者 19名

成績

優勝 池下高広（57年卒）

準優勝 北條 勇（39年卒）

第3位 山田二郎（31年卒）

ベスト口賞 北條 勇（39年卒）

第4回♥第5回 嬉しい!楽しい!!紫雲オリーブ会

S 49年卒 塚本初江

平成30年4月21日（土）銀座の「サンミ高松本店」にて、第4回紫雲オリーブ会を開催、斎藤彰子さんのクラリネット、金子友美さんのフルート、海藤由紀子さんのピアノ演奏による『懐かしい映画音楽』を心ゆくまで楽しみました。それぞれの思い出につながる映画音楽は、皆様の心に温かいものをお届けしたようです。そして皆様に毎回楽しみにしていただいているお料理はもちろん大変おいしく、ご参加くださった37名の方々に、大変喜んで頂きました。

平成31年4月20日（土）には29名の方にご参加いただき、平成最後の第5回紫雲オリーブ会を開催することができました。寅さんファンクラブ松井寿一会長をお迎えして、『笑いと健康』をテーマに講演をいただき、香川の食材をふんだんに使った「サンミ高松本店」のお料理と共に、笑顔いっぱいの日やかな一日を過ごしました。

毎回楽しみにして参加してくださる方もいらっします。各先生のエピソードや部活動の思い出におしゃべりの花が咲き、楽しんでいただけている笑顔に、平和の喜びを共有する事ができました。

第6回紫雲オリーブ会は、3面の紫雲オリーブ会からのお知らせをご覧ください。

違っていましたでしょうか。何はともあれ、心許せる同窓の方々との旅は本当に楽しいものでした。

次回は、タイムリーな夢のある楽しい企画を考えていますので、お付き合いの程お願いいたします。

~~~~~

昨年夏の夏の予選で、まさかの三回戦敗退に終わりました。新チームになり、部員全員で意思統一のミーティングを行いました。秋季大会に向けて「四国大会優勝」という目標を立て、目標を達成するためにはどうすればいいのかを全員で長時間話し合いました。

私は、この時は何も思わなかったのですが、今振り返ると、この部員同士のミーティングが、その後のチームのつながりを作り、通称「コッコツネバネバ作戦」という勝利の戦略につながったのだと思っています。

秋季県大会、四国大会と一試合ずつ勝ち進むたびにさらにミーティングを行い、意見を出し合って気の緩みを防ぎました。その結果、昨年度あと一歩で逃した選抜大会出場を決めた時は、涙が出るほど嬉しかったです。

選抜大会は二回戦で敗退してしまいましたが、部員たちの「夏絶対甲子園に戻る」という言葉を胸に秘め、マネージャー一同全力で部員を支えていきたいと思っています。

野球部を支えて 全国大会へ

野球部マネージャー 合田祐希

この春、野球部は選抜大会という全国の大舞台で、とても貴重な経験をさせて頂きました。

私も記録員としてベンチに入り、甲子園の素晴らしいさを体感いたしました。

昨年の夏の予選で、まさかの三回戦敗退に終わりました。新チームになり、部員全員で意思統一のミーティングを行いました。秋季大会に向けて「四国大会優勝」という目標を立て、目標を達成するためにはどうすればいいのかを全員で長時間話し合いました。

私は、この時は何も思わなかったのですが、今振り返ると、この部員同士のミーティングが、その後のチームのつながりを作り、通称「コッコツネバネバ作戦」という勝利の戦略につながったのだと思っています。



| 紫雲会東京支部 令和元年度 予算             |             |                |             |
|------------------------------|-------------|----------------|-------------|
| 期間：2019年4月1日～2020年3月31日 単位：円 |             |                |             |
| 収入                           |             | 支出             |             |
| 前年度繰越                        | 1,501,037   | 総会費用           | 1,370,280   |
| 総会会費                         | 1,300,000   | 料理 @5,400X180名 | 972,000     |
| 男@8,000X110名                 | 880,000     | 飲料 @1,296X180名 | 233,280     |
| 女@7,000X 60名                 | 420,000     |                |             |
| お祝金                          | 30,000      | 懇談軽食           | 15,000      |
|                              |             | 作品展示           | 60,000      |
|                              |             | 雑費             | 30,000      |
|                              |             | イベント費          | 60,000      |
| 役員年会費                        | 444,000     | 総会案内 会報発送費     | 170,000     |
| 一般会費                         | 534,000     | 事務消耗品・通信費      | 125,000     |
|                              |             | 旅費交通費          | 175,000     |
| 会報賛助金・広告費                    | 425,000     | 慶弔(表彰含む)       | 70,000      |
| 賛助金 170,000                  |             | 振込負担金          | 45,000      |
| @5,000X25名                   | 125,000     | 会議費補助          | 451,000     |
| @3,000X15名                   | 45,000      | 役員会            | 144,000     |
| 企業広告 260,000                 |             | 常任理事会          | 72,000      |
| @50,000X4社                   | 200,000     | 年次幹事会          | 93,000      |
| @20,000X3社                   | 60,000      | 各委員会           | 142,000     |
| 30年度に入金済                     | - 5,000     |                |             |
|                              |             | 委員会補助金         | 50,000      |
| 本部補助金                        | 300,000     | 年次幹事委員会同期会助成金  | 50,000      |
|                              |             | 四国新聞広告費        | 54,000      |
|                              |             | 会報発行費11号紙      | 350,000     |
|                              |             | ホームページ更新委託費    | 70,000      |
|                              |             | 事務局費           | 50,000      |
|                              |             | 90周年記念積立       | 100,000     |
|                              |             | 予備費            | 100,000     |
| 当年収入合計                       | (3,033,000) | 当年支出合計         | (3,180,280) |
|                              |             | 次年度繰越          | 1,353,757   |
| 計                            | 4,534,037   |                | 4,534,037   |

\* 役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会議費の半額程度と交通費の全額個人負担

\* 常任理事会は2回開催、補助は1回

\* 各委員会の出席者は、会議費の約半額と交通費全額個人負担

- 本年度も紫雲会東京支部定期総会を開催しますので、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

今年で86回目の総会となりますが、実行委員会が一生懸命の企画で、皆様をお待ちしておりますので多くのご出席をお願い致します。
1. 日時

令和元年7月7日(日)

12時～16時

(受付は11時～お早目をお願いします)
2. 場所

サンミ高松7丁目店

東京都中央区銀座7-13-20

電話 03-3546-8182
3. 交通

東京メトロ 日比谷線「東銀座駅」徒歩5分、銀座線「銀座駅」徒歩7分、都営浅草線「東銀座駅」徒歩5分、JR「新橋駅」徒歩5分
4. 会費

1面参照
5. イベント

相撲甚句

S41年卒 村川順一郎氏

S42年卒 細川節子氏

S42年卒 牛尾健一氏
6. ビンゴゲーム・盆踊り

支部や役員のご寄贈で賞品を用意しています。お楽しみください。
7. 作品展

今年で12回目の総会併設展示会で、会員の力作(絵画、書道、写真等)を是非ご観覧ください。
8. 次第

開会、校歌斉唱、挨拶、報告、審議・役員人事、乾杯、懇談、ビンゴゲーム、万歳三唱、閉会(若干の変更はあります)

令和元年度

東京支部定期総会のご案内

9. お問い合わせ

会報に同封の「総会出欠ハガキ」を6月15日(土)までに投函くださるようお願い申し上げます。
- 令和元年度 支部活動計画

本年度は次の活動計画を推進いたします。

1. 組織

①役員人事

(新任)

常任理事候補(3名)

S36年卒 斎藤昭様

S45年卒 久保文典様

S54年卒 堀真英様

(退任)

S28年卒 上田康夫様

S36年卒 橘邦宏様

S37年卒 藤沢邦彦様

S39年卒 加納孝様

S41年卒 小坂敏彦様

S47年卒 植本尚樹様

S48年卒 中野伸之様

S59年卒 二川正浩様

H8年卒 青木寛治様

2. 親睦・交流事業

①日帰り旅行 下記参照

②ゴルフ大会 下記参照

③女子会(紫雲オリーブ会) 4月 開催済

④母校スポーツで東京大会時の団体戦応援

⑤東京香川県人会定期総会 11月

8 委員会

(総会 親睦交流 表彰検討 会報 総務 年次幹事 ホームページ 女子会) 随時/年開催

総 会

1 回/年 7 月 開催

役 員 会

1 回/年 3 月 開催

表彰委員会

1 回/年 3 月 開催

常任理事会

2 回/年 11 月・3 月 開催

年次幹事会

1 回/年 5 月 開催

3. 広報活動

14日 開催

①広報紙「紫雲会東京」13号を発行

②東京支部ホームページの内容充実と共に情報発信に努める。
4. カルチャー活動

①会員作品展の開催

②会報「投稿コーナー」の充実

③表彰対象者の募集
5. 基盤強化活動

①会員名簿の充実とメンテナンス

②新規会員の掘り起し

③年次同窓会の開催支援

④役員の拡充

⑤年次幹事の拡充

⑥小規模での交流活動(ボーリング。ウォーキング。カラオケ。懇親会)の開催
6. 紫雲会

(本部)(大阪支部)及び学校との連携。
7. 役員年会費

一部改訂
- 第6回 紫雲オリーブ会(女子会)のご案内

紫雲オリーブ会 委員長 S46年卒 岡本えり子

東京タワーを目の前にしながら自然の広大な庭園の「うかい亭 芝公園」でお花見会席を企画致しました。とても素敵なロケーションです。女性の皆様、日頃の自分へのご褒美にちよびりリッチなランチをご一緒にませんか？皆様の参加をお待ちしております。

日 時 令和2年4月3日金曜日 集合 11時45分 会 食 12時～14時 会 場 「東京芝とうふ屋うかい」芝公園 東京都港区芝公園4-4-13 TEL 03-3436-1028 会 費 7千円 申し込み方法 令和2年1月頃ご案内させていただきます。 お問い合わせ 岡本えり子 090-3963-8011

- 第13回 紫雲会東京支部親睦バス旅行のご案内

『北欧ムーミンの世界を体感し小江戸川越を散策するゆつたり旅』

親睦・交流副委員長 S39年卒 桑島恵美子

★ムーミンバレーパークで北欧の懐かしい生活スタイルを散策体験し、合わせて川越の街で我が国の古き懐かしき時代も体感する。「平成」から「令和」となった「令和元年」にふさわしい、チョッピリ「時代」を意識した計画にしました。

池袋芸術劇場前を9時出発とし、遠くからの参加をしやすくしま


- 第14回 ゴルフ大会のご案内

親睦・交流委員長 S39年卒 大森 正

令和元年度「第14回紫雲会東京支部ゴルフ大会」を下記の通り開催いたします。

ゴルフ愛好者のご参加をお待ちしております。女性のご参加大歓迎です。若手会員のみなさまもごぞつてご参加ください。

1. 日時

令和元年10月2日(水)

集合9時

(スタート アウト9時27分～6組)

2. 会場

CPGカントリークラブ

千葉県市原市川在974

TEL 0436-36-1251

クラブバス
3. 会費

13,000円

(プレー費、食事、パーティ、賞品代含む)
4. 申し込み先

幹事 大森 正

TEL・FAX 043-273-2662
5. 締切

令和元年9月10日(火)
- 実施日

令和元年10月10日(木)
- 行先

ムーミンバレーパークと小江戸川越の街
- 会費

10,000円(バス交通費・昼食代・入場料・飲物代・その他諸費用)
- 集合・解散場所

池袋駅西口 東京芸術劇場前
- 時間

集合・出発…9:00

解散…17:20(予定)
- 申込先・バ切

担当 桑島 恵美子

FAX 03-3203-4808、PC kuwa2525@yahoo.co.jp

バ切日 8月30日(金)
- した。行先も近場2か所にして、それぞれゆつくり過ごせるようにしました。また、サイボクハムでのお土産お買い物と、川越割烹「福登美」での昼食を準備していますので、楽しいひと時を過ごせるのではないかと思います。

例年にも増して多くの方々の参加をお待ちしています。



日本画 小原 清氏 (S33年卒)

写真 中西 勲氏 (S33年卒)

油彩 片岡 英明氏 (S32年卒)

写真 池田 政廣氏 (S39年卒)

日本画 谷村虎之介さん  
谷村 祥子氏 (S56年卒) のご子息

書道 岩崎 智雄氏 (S32年卒)

書道 築地 佐和子氏 (S56年卒)

写真 谷本 清彦氏 (S32年卒)

写真 関 邦義氏 (S33年卒)

平成31年3月23日  
第47回全国高等学校  
バドミントン選抜大会  
※関連記事／5面・8面・10面

平成31年3月24日  
第42回全国高等学校  
ハンドボール選抜大会  
※関連記事／8面・10面

野球部 熱戦、応援風景

野球部 第49回明治神宮野球大会応援風景 (ベスト4)

第91回選抜高校野球大会 甲子園球場内勝利の風景

第91回選抜高校野球大会 甲子園球場内勝利の風景

第91回選抜高校野球大会 甲子園球場内勝利の風景

第91回選抜高校野球大会 甲子園球場内勝利の風景



## 「福井国体優勝 インターハイ準優勝」

ヨット部顧問 樋上聡史



昨年のインターハイ優勝に引き続き、今年は国民体育大会で優勝を手にすることができました。

8月に行われたインターハイでは惜しくも準優勝だったものの、国体でリベンジを果たす形となりました。

昨年は、インターハイの優勝を目の当たりにして、本人たちも「先輩に続く」という気持ちになり、自然と全国優勝をすることが彼女たちの目標になりました。インターハイでは準優勝という結果になり、顧問のなかでは上出来だと思っていました、本人たちはと

ても悔しがっていました。インターハイ後も今まで以上に練習を重ね、国体に臨みました。

会場である日本海側の海は、日常練習している瀬戸内の海とは全く違って、選手も環境に慣れるのが大変だったようです。台風一過の不安定な風でのレースとなりました。県外選手が成績を落とすなか唯一、刃田・林組だけが安定して上位をキープすることができました。風や波のうねりがレースのときに比較的穏やかだったという運のよさもありますが、2人のコンビネーションの完成度やレースに挑むメンタルが他県の選手に勝っていたことが、彼女たちの優勝につながっていたと思います。今年の輝かしい成績に次のヨット部員が続き、さらなる「高商旋風」を巻き起こしてくれることを期待しています。

## 関わった全ての方々が 勝利の女神

珠算・電卓部顧問 H4年卒 福村珠美



全国大会優勝を意識し始めたのは昨年9月です。7年前、電卓団体優勝に導いた元顧問

でOBの三村栄美子先生には度々部屋に足を運んでいたきました。元顧問で珠算部OBの佐々木英二先生も「並・上・特上」と読上算のレベルを変え、部員のやる気を引き出してくれました。もちろん、梶正司校長先生からも県・四国・全国と毎大会前に激励の言葉をいただきました。部員も普段の生活から全国優勝を意識して行動し

## 全国選抜大会 男女アベック出場

バドミントン部顧問 H15年卒 山本敏雄



3月23日から5日間の日程で、茨城県ひたちなか市において全国選抜大会が開催され、

私たちバドミントンは11年ぶりに男女で団体の部に出場することができました。前回、男女そろって出場したのは平成19年度で、「男女で団体ベスト8」という伝統ある高松商業バドミントン部の歴史のなかでも、快挙と呼ぶにふさわしい成績を残した大会でした。それ以来、男子、女子それぞれが全国の切符を得ることはあったものの、長くアベックでの選抜大会出場からは遠ざかつてい

## 全国大会連続出場 全国高校柔道選手権 を終えて

柔道部顧問 H21年卒 大高直士



3月20・21日に行われました第41回全国高等学校柔道選手権大会において、男女団体、

男子個人2階級、女子個人5階級の出場を果たすことができました。男子団体においては、4年連続21回目。女子団体では14年連続14度目の出場となりました。紫雲会東京支部の皆様には温かいご声援とご支援を賜り本当に有難うございました。今年大会では、男子団体が1回戦で和歌山県代表の初芝橋本高校と

ました。久しぶりに手にしたチャンスでしたが、そのような中で迎えた大会は、壁の高さを痛感させられる結果となりました。男子は団体・シングルスともに力の差を見せつけられ初戦敗退。女子においては、ダブルスで中西・三本組が強豪埼玉栄の選手を相手に、激戦の末に勝利をおさめたり、シングルスでも中西が2回戦に勝ち進むなど、全国の舞台で実力を発揮することができたその一方で、あと一歩のところで接戦を落とすなど、悔いも残る結果となりました。この悔しさをばねに、また一からチームを見直し、インターハイに向けてより一層競技力の向上に努めたいと考えています。

最後になりましたが、お忙しい中、会場まで駆けつけて熱い声援を送っていただいた紫雲会の皆様方には大変感謝しております。ありがとうございました。

## 第46回マーチングバンド 全国大会

吹奏楽部顧問 香川聡士



平成29年10月、3年連続全国大会出場をかけて挑んだ四国大会で代表になれず悔し涙を

流しました。その悔しさを胸に、8月の定期演奏会後も7割以上の3年生が部活を続け、絶対に全国大会へ出場したいという強い気持ちで練習に励みました。迎えた10月の四国大会では念願の代表・金賞を受賞し、2年振りに全国大会の切符を手に入れることができました。

全国大会は12月16日（日）にさいたまスーパーアリーナで行われました。1・2年生にとっては初めての全国大会であり、当日は朝から緊張と期待が入り混じっている様子でした。そして午後2時49分、たった8分間の本番が始まりました。何百時間もかけて何百回も練習してきた内容を出し切ろうと、生徒はひたむきに演奏演技をしていました。私は顧問という立場を忘れて、ただただ生徒の創り出す素晴らしいショーに感動していました。結果は「銀賞」でしたが、これまでの練習の成果を十分に発揮できた最高の8分間だったと思います。

最後になりましたが、ホテルまで激励に来ていただいた北條支部長様、池田常任理事様をはじめ、会場で応援していただきました紫雲会東京支部の皆様、本当にありがとうございました。今後とも心温かいご支援・ご指導をよろしくお願いいたします。

## 平成30年度 定期総会風景



北條東京支部長挨拶



司会を務めた塚本さん、間瀬さん



珠算部・タイプ部他文化部の皆様



乾杯！ 真鍋健彦紫雲会本部元会長



### 紫雲会会長挨拶

紫雲会会長 S 43 年卒 岡 義博



紫雲会東京支部の皆様には、日頃から紫雲会に対し格別のご支援、ご理解を賜り、誠に有難うございます。

私は紫雲会本部の会長を務めさせて頂いている昭和43年卒の岡義博です。会長就任以来3年目に入っているところです。

母校においては、本年3月4日に紫雲会の入会式が行われ、5日に卒業式が行われました。紫雲会入会式において卒業生の代表が入会の宣誓をするのは3年目となります。紫雲会への意識が高まると思います。

また、紫雲会入会式に東京支部長の北條勇様、大阪支部長の北畠昭二様にお越し頂き、東京支部、大阪支部の活動状況をお話し頂きました。これも3年目となります。支部の活

### 紫雲会大阪支部長挨拶

紫雲会大阪支部長 S 40 年卒 北畠昭二



東京支部の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

東京支部におかれましては、86年の歴史と伝統に培われた支部組織のもと、日々充実した支部活動が行われていること、特に会報「紫雲会東京」を通して会員への支部活動の広報、会員間の情報交換が図られていますこと、大変素晴らしいと思っております。

また、今年の春は3年振りの春の選抜高校野球への出場、東京支部の皆様にとっては昨年の明治神宮大会に続いての応援でしたが、非常に多くの方が甲子園に来られ、充実した東京支部の活動に感じしました。

発な活動があるということは東京方面、大阪方面に出る卒業生にとって心強いことだと思えます。

また、第91回選抜大会に野球部が3年ぶりに出場したことは大変喜ばしい出来事でした。東京支部におかれても多額の募金を頂き誠にありがとうございます。1回戦は突破でき、2回戦は残念な結果となりましたが、大勢の皆様が球場まで応援に来て頂いたことに感謝申し上げます。

さて、東京支部は、昨年支部創設85年を迎えられました。強固な組織力と活発な活動に東京支部の長い歴史を感じる次第です。来年は母校の創立120周年となります。120周年を記念しての行事などを企画しています。今後とも母校への支援や、紫雲会の活動への御協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、東京支部の益々の御発展と支部会員の皆様の御健勝を祈念申し上げます。支部の活

### 学校長あいさつ

香川県立高松商業高等学校校長

梶 正司



紫雲会東京支部の皆様方におかれましては、日頃より本校の教育活動に對しましてご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、第91回選抜高校野球大会出場の際には、個人並びに東京支部から多額のご寄付をいただきましたこと心から感謝申し上げます。本校野球部は、平成30年度、秋の県大会、続く四国大会を制し、明治神宮大会に出場するという栄誉を手に入れました。神宮大会では多くの東京支部の皆様方の熱い声援のおかげをもちまして、ベスト4という輝かしい成績を残すことができました。そして、3年ぶり27回目の選抜高校野球大会におきましては、初戦春日部共栄高校戦に8-0で勝利し、続く二回戦、市立和歌山高校戦においては2-6で苦杯をなめ、目標としていた全国優勝を手にするこはできませんでしたが、選手をはじめ応援に参加した生徒達は「平成」最後の甲子園で大変素晴らしい思い出ができたものと思います。その折にも、お忙しい中、わざわざ東京から大勢の方に応援に駆け付けてくださり誠にありがとうございます。選手・指導者は、今回の経験で見つけた課題を克服し、さらに力をつけ、久しく遠ざかっております夏の甲子園、新しい時代「令和」最初の甲子園での活躍を誓っていると

ころです。また、昨年度は、珠算電卓部、ヨット部が全国優勝を成し遂げ、「文武両道の高商」を、平成の最後に形に残すことができた記念すべき年でもありました。

いよいよ始まります令和という新しい時代においても、高商が一層発展できることを願っております。

### こんな旅行初めて!! 《沖縄旅行》

39 会 桑島恵美子

これまで、39会（昭和39年度卒業同期会）として、多くの親睦会やバス観光を実施してきました。しかし、宿泊を伴った旅は今回が初めてでした。

振り返ってみると、39会のメンバーそれぞれに、学生の頃には顔を知らない同期生でした。その私たちが、紫雲会東京支部の中で知り合い、親交を深め、心許せる仲間となったことで、この年齢（高齢者？）になつての「楽しい旅行」となりました。

この、3泊4日沖縄旅行珍道中では、思いがけずのエピソードや発見がありました。沖縄通の一人は、この旅行中ガイドとして君臨し、3日間を生き活きとして存在感を発揮していました。また、私を含む数名は、島ラッキョウだの、黒砂糖だの、シークアーサーだの、泡盛だのと年齢を顧みず若者の様に奔走してしましました。沖縄舞踊を見たり大きなステーキを食べたりと、まさに修学旅行気分そのものでした。ともあれ、昭和20年生まれ・戦後そのものとして生きてきた私たちには、戦没者慰霊碑やひめゆりの塔では、特に感じるものがありました。沖縄の北から南を縦断旅して、現在における沖縄の明暗を感じ取るとともに、今後発展していくであろう沖縄を応援し、これからも幾たびか訪れてみたいと強く感じた旅でした。

最後に、「39会」万歳！

### 令和元年度

#### 会報賛助金提供者

##### ●五千元

|                |                |
|----------------|----------------|
| 佃 昭幸 (昭和31年卒)  | 安西 彰 (昭和32年卒)  |
| 片岡 英明 (昭和32年卒) | 谷本 清彦 (昭和32年卒) |
| 関 邦義 (昭和33年卒)  | 中西 勲 (昭和33年卒)  |
| 吉川 俊夫 (昭和33年卒) | 山中イッ子 (昭和34年卒) |
| 造田 貞男 (昭和36年卒) | 黒川 達夫 (昭和36年卒) |
| 吉田 勝昭 (昭和36年卒) | 北條 勇 (昭和39年卒)  |
| 池田 政廣 (昭和39年卒) | 大森 正 (昭和39年卒)  |
| 桑島恵美子 (昭和39年卒) | 入谷 稔 (昭和39年卒)  |
| 松濱 明貴 (昭和39年卒) | 高橋 正泰 (昭和40年卒) |
| 西木 茂雄 (昭和41年卒) | 藤川 和信 (昭和46年卒) |

##### ●三千元

|                |                |
|----------------|----------------|
| 岡本えり子 (昭和46年卒) | 串田 裕司 (昭和46年卒) |
| 滝 健一 (昭和50年卒)  | 萬納 宏俊 (昭和51年卒) |
| 橋川 慎司 (昭和52年卒) | 前田 裕弘 (昭和54年卒) |
| 田所 幸子 (昭和36年卒) | 高島 武司 (昭和36年卒) |
| 宮本 洋子 (昭和38年卒) | 谷川 生市 (昭和40年卒) |
| 大谷美恵子 (昭和40年卒) | 室井三千代 (昭和42年卒) |
| 本多 市子 (昭和46年卒) | 塚本 初江 (昭和49年卒) |
| 尾崎 行雄 (昭和49年卒) | 福西佐都美 (昭和51年卒) |
| 榎谷 昌彦 (昭和52年卒) | 生駒 真澄 (昭和55年卒) |
| 太田郁治郎 (昭和56年卒) | 須田 賢二 (昭和56年卒) |
| 谷村 祥子 (昭和56年卒) |                |

ご協力ありがとうございました。

### 平成30年度 定期総会風景



3年前の選抜で大活躍の米麦君イケメンですね



往年の野球部の方々。多士済々ですねー



サッカー部の方々



卒業50周年を迎えた43年卒業の皆さん



東京支部  
俳壇・歌壇

川柳 俳句 短歌

S 32 年卒 安西 愈様  
雲の峰白球追った日は宝  
運命に生きよと東京タワー立つ  
何回も同じ失敗して老いる  
人生を捨てているとは嘘ですよ  
花筏 諸行無常は昔から

S 36 年卒 吉田勝昭様  
よく眠りすつきり目覚めた講演会  
八十に歌詞を変えた船頭さん  
内心はいつまでモツか披露宴  
不祥事でフル稼働するシュレッダー  
予約してもしないと同じ待ち時間

春  
元高商教師 森 孝枝様  
囀りを聞く一本の樹となりて  
子規の庭数へて増やす露の臺  
筆跡は老成の子規春日差し  
菜の花の供花子規に添ふ母の墓  
春陰や浅き廂の子規の庵

○絵画・版画  
出品点数 2 点以内  
大きさ 30 号まで  
(申込先) 片岡 英明  
TEL 090・7282・0325

○写真  
出品点数 2 点以内  
大きさ 全倍まで  
(申込先) 中西 勲  
TEL&FAX 042・592・7407

○書道・工芸 等  
出品点数・大きさ 相談  
(申込先) 谷本 清彦  
TEL&FAX 047・346・3934

梅林や花の氣息の穢なし  
梅三分ささやき初むるはなのこゑ  
落椿芭蕉庵への道しるべ  
少年の描く未来図木々芽吹く  
芽吹くものみな天を指す神苑

S 37 年卒 若宮利夫様  
室町の時よりつづく百々手祭  
少子化案ずる詫間の生里  
ボボーと鳴る音は大きく吉を呼ぶ  
菅公も念仏躍りをよろこぶや  
讃岐の雨は滝宮から

五行歌

S 35 年卒 福家貴美様  
萩の  
根元から  
秋は生まれる  
湧き立つように  
風も生まれる

冬の  
初めの  
やわらかな光  
もぐらの堀起こした  
数え切れないキラキラの山

申込期限 6 月 29 日 (土)

(注) ①額装・パネル等のサイズ通知のこと  
②多数応募時は、展示数調整もありま  
す

搬入 7 月 7 日 (日)

総会会場午前 9 時 30 分  
東京都中央区銀座 7-13-20  
サン・高松 7 丁目店  
TEL 03 (3546) 8182

(注) ①宅配便利用の場合 右記へ  
7 月 6 日 (土) 午前中配達指定のこと  
②吊下げ用ヒモ事前に取付けのこと

撤去 搬入後 出品者全員で実施  
総会終了 20 分後 各自実施  
担当 谷本 清彦



第13回ゴルフ大会 参加者一同



伝統の綾南町の親子しし舞い

第100回香川県人会総会



高円妃殿下をお迎えして第100回記念の挨拶をする松平会長



パイパヤ園の前でひと息ついている39会の人たち



39会 首里城の前にて



守礼の門をバックにして



32年卒業、讃仁会の望年会にて



第5回オリーブ会参加者記念写真



バス旅行 鋸山の山頂にて、爽やかな風と共に

平成30年度 定期総会風景



和やかに歓談中の 38 年卒の人達



紫雲会北畠大阪支部長挨拶



紫雲会本部岡会長挨拶



最年長と最年少のエール交換







## ふるさと「香川県」情報

香川県東京事務所長 星加宏明



昨年四月に東京事務所に着任してから約一年が過ぎました。紫雲会東

京支部の北條支部長をはじめ会員の皆様方には、ふるさと香川の発展のために温かいご支援、ご協力をいただいております、厚くお礼申し上げます。

昨年十一月、高円宮妃久子殿下のご臨席を賜り、東京香川県人会第百回記念総会を開催しました。紫雲会東京支部からも多くの方々に参加いただき、例年より約百八十人多い、五百三十三人が一堂に会して、盛大に総会を行うことができました。重ねてお礼申し上げます。

さて、ふるさと香川では、瀬戸内海の島々を舞台に現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭二〇一九」が始まっております。四回目となる今回は、これまで以上に魅力的なアート作品の展開に加え、瀬戸内の地域資源に光をあて、アジア・世界との交流や、島の「食」の充実を図るとともに、芝居などのパフォーマンスも積極的に展開しているところ

です。春会期は「ふれあう春」をテーマに四月二十六日～五月二十六日、夏会期は「あつまる夏」をテーマに七月十九日～八月二十五日、秋会期は「ひろがる秋」をテーマに九月二十八日～十一月四日まで、それぞれ開催されます。

春会期は終了しましたが、皆様方

には、ぜひこの芸術祭の会期にあわせて香川県を訪れていただき、瀬戸内、香川の魅力を満喫していただきたいと思います。

紫雲会東京支部の皆様方には、ふ

## 元気に80才を迎えました。

年次幹事 S 32 年卒 片岡英明



昭和32年卒で組織する「讃仁会」の望年会を2018年12月21日サン

ミ高松本店で開催しました。「讃仁会」は安西愈、榎本恵さんが中心となり、1989年頃から始まり、多い年には5～6回、最近は酒量の低下に伴い年3回程度開催中。今回の参加は関東在住18名のうち男性10名女性2名の参加でした。安西愈前支部長の音頭で「金陵」で乾杯、ご馳走をいた

るさと香川の様々な取組みに引き続き温かいご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝、一層のご活躍を祈念申し上げます。

だきながら和やかに近況報告やら楽しい暮らし方の実践報告等々を酒の肴に歓談しました。

松原輝男さん「上野の都立美術館で開催された『第22回総合写真展』で初入賞。写真を退職後の趣味として初めて15年目の快挙、嬉しかった」との報告がありました。高橋正一さんからは「週4日、奥さんを昼間介護施設に預け、その間事務所で仕事が出来、感謝しています。時々昼のお酒を楽しんでいます」谷本清彦さん「高校野球秋の四国大会が丸亀であり応援に。チームメイトの安西・橋本と一緒に優勝を祝いました。春

## 東京香川県人会第101回定期総会のご案内

今年も「東京香川県人会総会」を盛大に開催いたします。香川県産食材（オリブ牛、オリブはまち等）を使った美味しいお料理や香川県産のお酒をご賞味いただけます。昨年の第100回記念総会に紫雲会東京支部は60名もの多くの皆様に参加いただきました。今年も昨年を上回る方々のご出席を心よりお待ちしております。

開催日時 令和元年11月14日（木）18時～

会場 東京プリンスホテル 2階「鳳凰の間」（港区芝公園3-3-1）

次第 総会、懇親会、アトラクション、お楽しみ抽選会、さぬきうどんコーナーなどお楽しみ企画が盛りだくさんです。

\*全員に香川県産のお土産を用意しております。

参加費 8,000円（学生3,000円）

開催案内は9月中旬に送付する予定です。ホームページにも掲載します。

<http://www.pref.kagawa.jp/Tokyo/index.htm>

ご案内を希望される方は、東京香川県人会事務局へご連絡ください。

東京香川県人会にご入会いただくと、毎年ご案内を差し上げます。

【お問い合わせ先】東京香川県人会事務局

電話 03・5212・9100

の選抜大会には東京からも沢山の応援に行つてほしい」と強い要請があり盛り上がりました。

「皆さん、パタゴニアつてどこにあるか知っていますか？」長塩眺美さんからのクエッションに全員ダンマリ。「娘と孫が年末パタゴニアにテント持参で行きます。山女の娘は、夏に日本アルプスの雲の平や剣に行きました、単独で行くこともあり、心配させられております」正月明けに連絡あり無事元気でパタゴニアを楽しんで帰つてくれましたとの由。喜岡進さんからは一つやってやろうか！と気合を入れ、最近『やってやろう会』というボランティアに入会し、麻雀の指導、『認知症カフェ』での対話をしています。又ブルにも挑戦中です。奥さんはテニスで健康志向で楽しんでるのとことでした。中村福市さんから「我々29年入学組は、商業高校は学区制がなかったため事前の受験情報で倍率が非常に高いとの噂があったようで、蓋を開けてみると受験者が定員に満たず、異例の全員入学となった。新制高校となつて初、以後もないのではないか。そのため年齢層も広く多士済々で結構面白い3年間だった」と入学時の話題が出ました。山下登志子さん「50歳から始めたピアノ、コーラスグループでの音楽活動を楽しんでおります。スポーツは全然ダメ」片岡からは「5月に市原で絵画の個展を開催。富士山ばかり36点を展示、お客さんと楽しみました。次回のテーマは白紙状態」和やかな3時間があつという間に過ぎ、次回は2019年3月頃と決定。最後に、安西前支部長と二人三脚を組ん

で、東京支部を引っ張っていただいていた榎本恵一さんが闘病中の為欠席。残念でしたが、次回参加を皆で祈つて散会しました。

追記 2019年3月14日、今年初の讃仁会を銀座3丁目の『おたに』で開催、9名が参加しました。讃仁会発足以来20数年間、例会の会場としてお世話になつていましたが、3月末に閉店との知らせを受けて、急遽サヨナラ会を開きました。榎本恵一さんと、故長尾勝さんが現役時代より最真にしていた京料理の小さな店ですが、美人の女将さんと美味しい料理を楽しみながらワイワイガヤガヤやってきた思い出の場所です。讃仁会発足の場所でした。

永い間、本当にありがとうございました。

## 学校だより

香川県立高松商業高校紫雲会事務局

S 61 年卒 谷畑祐二



東京支部の皆様方には、日頃より大変お世話になり、この場を借りましてお礼申し上げます。

さて、平成30年度も多くの部活動が全国大会、四国大会等で輝かしい成績を収めました。記憶に新しいところで、やはり野球部の甲子園出場でしょう。昨年の第90回記念大会に選出されなかった悔しさをばねに昨秋は全員野球で県、四国大会を制し、明治神宮大会でも4強入りを果たしました。そして見事に平成最後の甲子園切符を獲得しました。第91回選抜高校野球では、1回戦の春日部共栄戦では、香川君が

8-0と完封勝利、打線も多彩な攻撃で見事初戦を突破しました。続く2回戦では市立和歌山に2-6で敗れてしまいました。最後の最後まであきらめずに戦った高商生は本当に素晴らしいと思います。また、2戦とも高商側のアルプススタンドは入りきれないほどの大応援団でした。改めて高商愛を感じる大会でもありました。現在、野球部はこの悔しさをバネに、夏の大会に向けて既に始動しています。必ず、聖地甲子園にもどつて活躍してくれると確信しております。

また、運動部ではヨット部が、夏のインターハイにおいて女子420級、レーザーラジアル級で準優勝、また国民体育大会では420級で見事、優勝という快挙を成し遂げました。他にも、陸上部女子個人、サッカー部、ハンドボール部女子、柔道部男女、剣道部女子団体・個人、弓道部女子個人、バドミントン部男子、卓球部女子団体・個人、ソフトテニス部個人、空手部女子個人がインターハイ出場を果たしました。さらには、ハンドボール部女子、柔道部男女、バドミントン部男女団体・個人、空手部女子個人が全国選抜大会に出場しました。文化部では、珠算・電卓部が全国高校珠算・電卓競技大会において電卓団体競技の部で全国優勝、他にはワープロ部、商業研究部、写真部、吹奏楽部、書道部が全国大会に出場し活躍しました。毎回のことですが、関東での大会開催の折には、東京支部の方々にお忙しい中、わざわざ会場に足を運んでいただき、一致団結した熱い応援や激励など、どれだけ生徒の励みになったか、本当に感謝いたしております。ありがとうございます。

さて、前号でもお知らせしました通り、高松商業高校は2020年に120周年を迎えます。現在のところ、2020年11月24日（火）に記念式典、記念事業を行う予定です。さらなる高松商業の発展のために是非とも成功させたいと思っています。東京支部の諸先輩方あるいは同窓生方におかれましては、今後ともますますご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。近況報告とさせていただきます。





毎回大人気のマーチングバンド。  
プラチナ券を手にして応援に並んでいます。



香川県の方言。  
まだ覚えていますか？



バドミントン熱戦中の中西・三本組



奮闘中のハンドボール部



ハンドボール女子出場メンバー



押え込み一本!! 三谷君の見事な一本勝ち！



2回戦を待っている村井選手



柔道部 男子・女子出場のメンバー

秋 税  
山 理  
典 士  
久  
(昭和52年卒)  
メール  
na11jp@yahoo.co.jp

株式会社 全日警ビルサービス  
代表取締役 堀 眞英  
本社 〒109-0007 東京都中央区日本橋浜町一丁目一番12号  
TEL 03-5561-7111  
FAX 03-5561-7112  
(昭和54年卒)



吹奏楽部の皆さん



剣道部の皆さん

平成30年度 定期総会



30年度支部表彰 谷本清彦氏(32年卒) 左  
片岡英明氏(32年卒) 右

## 北畠税理士事務所

税理士 北 畠 昭 二  
(昭和40年卒)

事 務 所 大阪市北区南森町2丁目2番2号  
南森町千代田ビル9階A号室  
〒530-0054 電話 (06) 6131-7711 番  
FAX (06) 6131-7712 番

## 岡義博法律事務所

弁護士 岡 義博  
(昭和43年卒)

〒760-0033 香川県高松市丸の内7番20号  
丸の内ファイブビル5階  
TEL: 087-821-1300/FAX: 087-821-1833  
mail: oka-law@kln.ne.jp

## 安西法律事務所

弁護士 安 西 愈  
(昭和32年卒)

〒104-0061  
東京都中央区銀座3丁目4番地1号大倉別館3階  
TEL 03-3563-3225~7  
FAX 03-3561-2446

### 日本料理・イタリア料理・フランス料理

厳選素材を活かした四季折々の料理、お人数様に合わせた  
洋風、和風の個室もご用意いたしております。



代表取締役会長 溝渕 利幸 (昭和28年卒)

銀座 Sun-mi 本店 〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9  
TEL. 03-5568-3300 (総合受付)  
銀座7丁目店・横浜 伊勢佐木町店